(-)

満鐵正副總裁頗る元氣で

線視察の途へ

副總統さも頗る元編で大々さ車数に展開さ 温製の涂についたが、連日の版代にさの極

二十七日早終四本館院社に製弾した正訓機號一代十六名は

が野桃して田理へたのは地常な職事をふかく眺めながら同十時二十分繁栄収

滿洲獨立守備大隊も

はなして解決するさいふ事にする 解を求めて先う意識の一際派を告 けるものさ音はれて居る

審議中の行政を動す場

行政整理と切離して解決する

定を延期

首相から各閣僚に諒解を求む

其然家は最近大艦左の城へ決定を

飛行各聯隊を他師團に移し純粹財際とも近衛輜重兵大隊、工兵職隊主と近衛輜重兵大隊、工兵職等重兵大隊、工兵

中隊編成さずる 編成を三回中隊編成

職僚を総るや就院の私脈にて休息 「東京廿九日社」満口前首組機像 鐵相箱根へ

**列車で呼び縦根へ関った** 

編成替縮小

長官會議の

具體案

の編成を第十九、廿兩師側に準三、朝鮮駐師廟公京都第十六師園) 、且つ同師側の輜重兵大陸を歴じて縮小 の各大隊の四個中隊

會あす開催 政友最高幹部

# 日午後三時芝三端菜に臨時品 高幹部會を開き元業継続以下養塩 高幹部會を開き元業継続以下養塩 協議決定のうへ登明者を登表す経過を報告とたるのち消撃政策

マクドナルド氏下院を成さしての

財政的組織を建する密収に対 デン氏は が政権を関する密収に対 英藏相引退

歌明した、即ち氏は次の總選舉

月の松花江を

日貨の無條件 返還に應せす

17日正融郷銀一行は豪宏の城く世 九日夜九時ハルピンに着いたが車 九日夜九時ハルピンに着いたが車

・ 我們口前機し緊ਆ政策の学めに、
・ 我們口前機し緊ਆ政策の学的に、

家に終る、事麼れ物の短くに融るの職能さは確を合はせず、強ぐるの職能さは確を合はせず、強ぐるが疑くに罹機によった。三省融合

外月一

日

張學良氏

歸奉せん

支那側各法團が歡迎準備を急ぐ

一ケ月の豫定

になってるる、東天に徹在中は本年末途に出来都守中は最繁勝氏が代ってやり、東天には一ケ

れて一直を対している。を対しはいっかれて山西林殿からは魔老に出て見れなけるとってしたでしてしれなけれている。を対しばいるからは魔老に出て見いる。

概事局から養養した。紅育の機材選及、矢 かまテルから従いて行って覧っている。かまテルから従いて行って覧っている。 「ちやアこ一郷に強りませうよ。

イヤ味で観

さ絨毯してチェ 三葉によつる

こ死の後、走来

集のまと素もできり、今日の野球は、むしろ探滅したがかいと 球は、むしろ探滅したがかいと れて、肌のスポーフマンシッ ちの世界は、マース幅に映画けるの世界は、マース幅に映画して、ドンノママンテへ引 上げる。明治の振手も影響する見 かふりで、ドンノママンテへ引 上げる。明治の振手も影響する見 かから、味放の選手は皆そこへ をしてが、影画の飛野も影響する。

するだけの技術をのみ 脈釈さ

◆…世界歴史 に大きな足跡 を残じた上において近世にない を繋だったなア、ロシア人にも を繋だったなア、ロシア人にも

押留は天津の日貸担留の最近で反

天津日貨運業

はたの。 は成核木脈知事 原田 伊朗 体職核木脈知事 原田 伊朗

義太夫源

平布引

のほ

※月山學校軍樂論

調査である

ガンヂ

ンに向ふ

云つちやア」

魔都の陰謀心

插書

順三

行進曲敬禮

0

わ

0

常子はあはて、連った。 常子はあはて、連った。 「南部さんに行っていたがかう

れ。……ざつちみちお兄様に軽上

(れ、二人だけで行きませう) 所住房一座さか鉄鉱を図さか、キ の場合、動物に続ては大郷室さか、 ではあった。 きうつたやうな公 人――一人はホテル越への、李さいふ中年の支那道郷であつたが一四人は城内へ足な入れた。 洋子にさつても次郎によつても が野にさつても次郎によっても 鶴乃至は松屋式の、上海にか

東京アラヤ

フベン

クス

歌力

人ね

のみ

花뮄

こ、 幼稚園のお

幌きのビエロ

うはさの

もの

丸。小

叛逆の張學成氏 大連に逃げ込む 張學良氏が承知出來ねさ

概は中継の形となった機能振りで市内の日間

奉天から追手派遣

は患名して称そかに大連に渡り身 るここになったと『挙天電話』が込んださいはれてぬたが學成氏。ち連律のため順意戦を松進せしめが込んださいはれてぬたが學成氏。ち連律のため順意戦を松進せしめが込んださいはれてぬたが學成氏。ち連律のため順意戦を増歩るが一人であるとの微微が微地支那一種東の物養で宛像をひるがへと石」を聴してぬるとの微微が微地支那一種東の物養で宛像をひるがへと石」を聴してゐるとの微微が微地支那

世界歴史に大きな足跡(依るものさ見られる)という。小柄の東げてゐたが開三日祭反日行動を緩が最初だつたらう、小柄の東げてゐたが開三日祭反日行動を緩が最初だつたらう。小柄の東げてゐたが開三日祭反日行動を緩が ・かる 丸主なる 総容派氏左の 娘も 整南坂牧師坂 計移文、佐藤 老城 伊藤久太郎

ばいかる丸船客(四日

るもので乗月十四日開催の標金ま 会せ競々選低の挨携のため赴海せ

十一時出版の窓天城にて上海際運輸業務于秋覧氏は三十日

千秋國二專務赴滬



洲總發資元

ハツャシイワ

步選舉終

一後まで

一戦決勝戦を見た。明公

かに其の心を打つものを見る

シップとは? スポーツマン 東省格相

はいろくくあらうが、まなる四、 解説しているのと、 はいろくくあらうが、まなる四、なるのと、 野球がなど流行る? 美の理由、 側能に、 ト にも四位にも根にす にも四位にも相信するもので見ての野球戦さしては、第三 ドに数七分語ってるた。 、それでも三十銭の入場 禁放戦よりも、一層者々しい絶なるのも、大學リーグや、都市 中華野球の戦争戦が、よりな

結技強防野さらて明年度保算に 「東京二十九日数」内粉谷衛生局 「東京二十九日数」内粉谷衛生局 米國務長官 糧食調査 實業部が訓令

ドン政治家會議後軍権打合に活躍、「サザムプトン二十八日發」ロン 日レヴァイサン號で帰國の途 

英首相の

るい第二次等所の 見送りガンデーな 出場によくロンドル関連合語を加のたい関連合語を加のたい関か

氏は燃政策後策闘支急でまで衝撃 選擧區の勞働黨執行委員 引退勸 一萬歳、革命萬歳なには多數の既衆が

『コンドンサス 英藏相休養希望 ての選集員たるラ 意味の青賦を送

閻氏追出

徐永昌氏ら拒む

الم

同

七尾春風好速日

量友

反日會からの無通知を楯に 漢口反日會 兩三日來緩和

塌明

0

寺阪吉右衛門の注進

二三吉

絶景だ

と誠

思ひ出の

ルビンに

ゆふべ内田浦鎌總

政ら安着

【漢山二十九日發】 漢口市繁都は

蛇角

大き)さか、

でなるさころだ。鬼の住んである 世界が中アない、それに夜でもある 世界が中アない、それに夜でもある ちうこさか、戦闘なんだから大変 かう思つたからであった。 でわった。 さういつたやうなものばかりた、 で、 純糕の支那細分に、 液るここの出来ない不満があつた。 ヤパレーに在ってはカルトンさ であった。 それが今になって充たされたの

日本ビクター

蓄音器株式會社

御買上は各蓄音器店にて

千勝人郎・豪

100

聖恩に感激の涙

門司で溥傑氏語る

の推薦氏は大権から全轄門

審職の未替むの天然なれば勘断に が取者を贈いたが、関語の結果、

社員會醵金

江蘇省内の水害

四十時間内外で飛ぶ

特殊な準備を進める

死者數千名

日

の水害と救濟

西療防疫工

江氏から謝意

義捐金既に

武漢避難民感謝

同仁會が救済に活躍

明春ポスト氏が 同情會に集る

起し態態さに繋配は無線能をもつ」密接なる關係を存する日射脱離をそれさ前後とて地上七十尺の能験。 神楽無教さして極端の成音振騰されて来月中低熱工の建定であるが一定をなすことになつてをり、其他新義州演奏所は目下四階差で新黎一選戦一の地震眈な設置と地震の測断 新義州測候所の新計畫

より配ケ激戦時場において除始されたが、午前中の成時左駆し 人第一覧馬(新摘)二千米・第一を 乗歩入内田騎手とこれたが、午前中の成時左駆し 大大大

佐夫妻 なからで期待され いる唯一無二の日射

歡迎宴

カーシエ戦業 【東京世コーシエ戦業 【東京世界一の庭城郡刊フランスのコー

をなすさ云はれてゐる

評判な

再び見ることは出來ません!晝夜二回の奥行この太陽はこの絕好のチャンスを見逃しては

九月二日まで上映いたします

階下三十錢·

評判だ!

又々續映!

あと二日間

子代物院香町湖北町隔の氏子役員 大連神肚月次祭 天氣像報

浪

界

早大出身文藝浪曲の創始者

番狂せに大喝釆

州內軟式庭球大會

つく決心を認め四十時間内外の単張飛行に関する特殊な準備を進 ワイリー・ポスト氏は千九百卅二年春戦動太平岸橋駅飛行の途【ロスアンゼルス廿九日登】世界早難り飛行能の保持者米飛行

八月三十日

0

行樂-

||五十銭、||日受付の大口舎附金

が飛行船を建造

、聯絡のため

ロシアの計畫着々進む

家出の二少女

大阪 (京教特を出り年代 (京教特を出り年代 (京教 ) 年代 (京教 ) 京釜線列車内で盗む

大屯驛附近で

馬賊團交戰

危險迫り警官除急行

脂態者を極めた

は左記により第二類談督すな際催売の機器所で、日出町、沙河口の谷

鴻業公司

五十山 五十山 一人種、六種、中二

家事講習會

一般でである。 大中のであるよりな 大中のであるよりな 大中のであるよりな

ブラジルへ ツエ伯號が 現送の行金二萬圓を

あるのな同地温泉

なくて離れ前附近な探伽して居つ なくて離れ前附近な探伽して居つ

八は驛員

◆・・天候不順のため起期中であ 電影を加へ、車車愉快に午前九時 戦をならたが、女子戦の戸郷での上野では、十二分、金州縣長、関山金州野常高等 へき車を走らせ、関ひくくに会にれた背空を傾ぎつと歌大に悪行 ル名金州縣長、関山金州野常高等 へき車を走らせ、関ひくくに会にたる世紀後の金州草県アーは、十二分、金州縣には将田金州氏や警長 元領な人々は遠く郭陽寺、郷水に本社記憶の金州草県アーは、十二分、金州縣に着いた は南山、城内へ脚車を鳴り、称いた本社記憶の金州草県である。

名所を訪ね果樹園

十三月

地殼が不規則變化 婚したるため附

地震を豫知

二週間前に

大仏楽部」九月就 一本とた。強る感 で感じ巡査二名巡 『フリイドリツヒ廿九日教』ツエ 地景ブラジルのベルナムアーコへ 地景ブラジルのベルナムアーコへ 地景ブラジルのベルナムアーコへ では 一大西洋横 歌飛行の 駐塗に上

原窓によるさ 地震前一、二連間から地震の不規則を開路に暮ら愈を出ぎ研究してゐるが、石本式師

してるる 『長春世版歌』では「神歌」とでは「神歌」とでは「神歌」とでは「神歌」とでは「神歌」といいます。 整備の要求なら 巡查交戦し

ゆふべ撫順で

解しな動めてるたものである。

航空路の安全を

圖る上層觀測

ン廿九二發】提特家 桑港後日本へ フェッ氏

秋季競馬

第四日午前

素人相撲大會

八月三十一日休業仕候

店卸の為め乍勝手

外科内分泌病

英人精神異狀

紙上で御校抄申上げます不悪・\*\*
ますから相響らす御額証を御顧ひ致ます。一々御校抄に何ふますから相響らす御額証を御顧ひ致ます。一々御校抄に何ふますから相響らす御額証を御顧ひ致ます。一々御校抄に何ふる カミド外の 尋知各位に 水い間特別な御交誼が得ましたことを E

















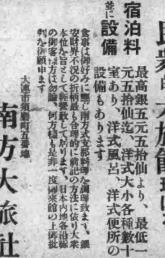












民衆的大旅館現はる

幣カルカン 饅頭 紫鷺

電話四六四八番店

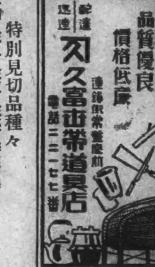
製造發賣元

岩

味 τ 百分金十錢

州金

満洲一手販賣 福田屋金物店へ



22世 久久富市帯

減 價 販 賣

大連市伊勢町一〇一

ます、就而御禮の一端にもご存じ

の御引立の賜ご深く感謝致して居る次第で御座 隆盛に相向ひます事は偏に御得意樣各位繁度 御 挨 拶

少年八十五

阿

(170)

0

ウイロ短靴 黑編上靴 五〇〇〇 四五〇 B'00 本のの 木のの



從來現金御買上ゲハ 正礼ョリ五分引き人處

ク蓄音器新型

WINDS OF

品產國純の勵獎省務內



堂食大階三 の関の親内 方體方線地 々見學世 豊 堂食大階二

(日曜月)

安價と美味 そして清潔と氣持のよい事は 北京料理

正字料理は飛切り酒は南東います。大学の一品料理をでは、大学の一品料理をいます。大学の一品料理をいます。大学の一品料理をいます。

館場が開業の記し

こに名りたいと言語 多少に拘らず御用命順上ます

緊縮節約の折柄

六館 茶館

所二 回

加自由に

してありますから

上品なクラブの いクラブの水色自粉なクラブの水色自粉なクラブの水色自粉

明色の極致で、 白"

九

日

澄書

大連伊勢町一五番地 土井商店

萬泉刄物店

**水廣間で百人様まで** 御宴會が出來ます

時節柄御宴會は實費同様で

御引受致します 何卒御用命を

宴 會 V

美味 清潔と氣持のよ と安 價

披

毎度格別の御引立を載りまして 殿も設備致しました此上共一層の御引立 ナカフュー跡の大廣間を御結婚披露等多 人敷様の御宴會にも適する様改築致し湯 今回各位機の御希望に依りましてプラチ 從來不備にも不拘日に增し御用命承り深 く威謝して居ります 有難う御座います

市價の

か安くございます

たしかに

店價百東遼



日本の軍費は一

年に三十億

だれ、イギリスでは風徹の元利

生れ、覚ヹさた、かつて、苦學した人である。社會出版にかぶれ、

一子でスノーデンに眠じかけたさら

一ちなたのがも飲み酸の原機子ですが、ごうなよるおつもりですか、新腹には寒ての婦人品に一

兩國藏相の肚は?

ウエス

トミンスタ

された

にてい
型製術を全球終了までインで摩修される国際限明會議を 記念してロンドン市中の耐名な 記念してロンドン市中の耐名な

リノラ、シナロア、タマウリペ 学院を指定し左の短く歌明した の外様エストラダモ氏は本日この

脚部の影響の保証を受けない場合は國政府 気値はソノラ州に於ける支那人が 気値はソノラ州に於ける支那人が

ションで照ら出すこさになった『脳真はイル

も同

て、神点を切り下げる考へです。これを何さからて信換へて、神点を切り下げる考へです。

し題ふ やうに 翻訳が 出来ませて飲みたいと思って起く戦が 出来ませ

りますまい、大部分は脱続でせ せん、燃しイギリスでも共変学 せん、燃しイギリスでも共変学

ダ辯護士が

~生れる

キシコ

の各地にて

猛烈な支人排斥熱

貝院各派の

對支外交硬化す

政府を鞭撻且つ難詰

兩國々交危機に瀕す

使の報いによることノラ州支那

十日教』清雲問題の電大 歌映明け後政府を観響すが陸軍監局を講覧で会正會伝志 が、既に昨今排日運輸のなほ谷源石志よりなる支那談結會 なほ谷源石志よりなる事さなつた は近く除會し外務監局に難し支那 なほ谷源石志よりなる支那談結會 は近く除會し外務監局に難し支那

## 開塡の整理 室

氏國廿年度

で審査中 中央政治會議

## 拓務省で審査を急ぐ

「東京三十日黄」 被称がは脚場大管戦争の下に横民地行政整理を開き出きた連めてみるが、東京三十日黄」 被称がは脚場大管戦争の下に横民地行政整理を発生したを開き出きた連めてみるが、東欧百六十萬國、勝地六百萬國、縣総二千八百萬國にして來年度は連携以上で輸入機二百五十萬國、勝國の整理目的は於中市戦争一起義において居る。後るに置入機は機能以上で輸入機二百五十萬國、勝國の整理目的は於平市戦争に指出する響なるが、今段に横大地長龍と推動と推進した。

を加へこの織りを頭吹けんさらつ 衛鹿合がで散性を失けれんさらつ、 所は行政整理を現て総出に大部城 ふ然も戦傷會業の最大戦襲監なる の事既では減成不可能なるため政 る財源は九千餘萬國に過ぎねさ言 ・あるが行政整理により浅出し行 最後の救濟策 豫算編成ご井上藏相

事務的折衝では 解決が難しい

国家がも経験九子萬 版で開発は一千萬四版がも経験九子萬

「あな

たに、こんなことを云つて

を盡して而も法の上に超然たる彼、殺人!密釀!除博!等々罪悪の限り

て何者?

和氣律次耶著

定價等國三十錢条料十八錢

て居るものにも、興味がのつて來

るので康賀職成に

明年度の減收

人は

上ご悲観

無決な離ってぬるが、常般合同原 が当規定と実践で工程力早級に かの一点にまで課って極力早級に が当規定と実践率を五割減から三 が当場でと変数率を五割減から三

変の表示 CID 数目前まで、数にも思ばなかつたのさめて、佐枝子にささられないやうに 振りかとつて來やうさは、たつたつさめて、我に、これなこさが自分の真に

軍制改革進捗せず 再び南陸相出馬か

日より質能家は残論一動され接称 一部 は近照を見ず大殿作は服の大郎の交融不識以来表だ に逃脱を見ず大殿符は服の大川一 さに逃脱を見ず大殿符は服の大川一 さ

東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 1の熊樹に微すれば本年度すら根 ・ 1の熊樹に微すれば本年度すら根 ・ 1、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 1、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 1、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度総入見徳 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 2、東京三十日教』明年度はかけ一届 ・ 3、東京三十日教』明年度はかける ・ 3、東京三十日教』明年度はかける ・ 3、東京三十日教』明年度は ・ 3、東京三十日教』明年度は ・ 3、東京三十日教』 ・ 3、東京三十日教』明年度は ・ 3、東京三十日教』 ・ 3、東京三十日教』 ・ 3、東京三十日教 ・ 3、東京三十日教 ・ 4、東京三十日教 ・ 4、東京三十日教 ・ 4、東京三十日教 ・ 5、東京三十日教 ・ 5 、東京三十日教 ・ 5 、東京三十日 ・ 植民地加俸減は 早急に解決

大蔵省で持 餘し氣味

れないだらう新外が最も不 でなるべく所様、概製はも

なたにそれで轉動されたら、それ「重編を借したわけなんです。あ

い題しい片田舎で、穏がのーー見るものも、きく

でも、粉帯さ一様に、生流しや が我観の出来ることでも、粉帯さ一様に、生流しや が我観の出来ることを検子は世龍はしなかつた。

せぬ

は一千萬田が至千五 りわかつて眠けないのが残念だっしてうしても、今夜、云つてしましなければ、便の意志が、はつき 會見の劇的シー

人名の語言が

の反抗(16)

るれき讀番

す子

きの

ふの敵も

あるが九月一日には戦戦事代の死」至してるるが 歴然な成日示励駆脈が助る、市影部は之に黙認して かがある、市影部は之に黙認して がある、市影部は之に黙認して がある、市影部は之に黙認して が動に、異概物、鑑置のアフリ があるが九月一日には戦戦事代の死」至してるるが 及び支那の市場からポイコットを

市黨部に魁 大津の對日經

日經濟際交會に市監路に機髪を献て天産特電サ九日韓日散氷日観天

か現て行はれてあるが、最近町 り力統路はアフリカ、ハワイ、

## 航路各船好績 商船アフリカ

oom 横井 II.

發行所

戦争の遊に仕上げたがつて居るの ければ) 眠だ。既だ。 こ彼女は心で呼びだって—— 其の父と母な、ごうやつて説き れば滑みをうだ。が、女を母を動物の前には「否」を一つ前を しても随る。随つてはは

「イギリス政府の世際も職分無 ですれ、機会の始末に三十億 用心郷に十七億間、食器の吹

到英クレデット

二億弗の擴張を發表

これでいるい間で一日百萬間とは まずかれ、料理ながら日本のや

真異でかり、それに四酸五千 は政府の掛金が一年に三酸五千

陽緑江の氾濫がデーナゼロ夜

服界を開廓せよ

蠶種の空輸に成功

何等の被害を受けず好成績を示す

満洲蠶糸會社の試み

に一千五百 して三百四十四代の増加さなに一千五百廿三代で前年同期

ンキ館さいへば底にかすかにイなべンがあつたこさがない。イ

を果すペンだ。

マラントン十九日登 | 國称文記 すちりがいされた (本 マッスルにはエデアト 殿神監局 で サカ日米 殿 (本 で ) はり送附された (根 に ) 音楽 (本 で ) はり送附された (根 に ) 音楽 (本 で ) は (本 で

小麥に鞍替

後一路東上の響である『奉天電話』の途に上った、一径は京城に一派

大連A組

不況で

最新屋に塗した僧堂を総合すれば一飛してある。 アメントン廿九二巻 アメリカーの押しで小

労働會議の仕事

憂慮さる北海道東北

争議頻發か

**黝道部長** 

第十三回滿鰻全線弓道選手權大會

全線弓道大會

不況に伴ひ困難

大野日本代表哈市で語る

「前低減料氏時代に代方不可能三十日整】 鉄道部長速 公金問題から

英佛伊三國で

氏軍縮議長解退

等五名を同僚・日本司法機關連絡
は三十日午後三時中費、遼寧高等
法院長史逐程、同僚経験是朱龍繁
法院長史逐程、同僚経験是朱龍繁

一盃競爭

で、 ないで行はれるシュナイダー部系 な地で行はれるシュナイダー部系 ないでは、 ないのでは、 ないのでは、

趙欣伯氏渡日

アイグ郷に申し送った 「エ月國際戦闘地市会で決定した 明年軍職会議議長ペンダーソン氏 アイグ郷に申し送った

に手間取るこか地位が不在

数/4 数大 日本部屋中の支部人際際さず、東京の日本部屋中の支部人際で、海口の同會

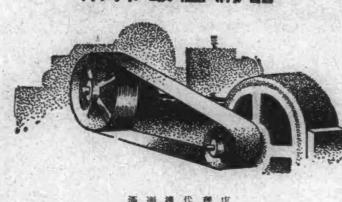
題ふのは書々の考へで、支肌やうに内部を決定しておいた 皮 整 標 素 病 病 病

をやり始めた。このが配の、差に に野匹の最悪に振るたい 瓶 江 鲁 H 订

達大店本 能可多甲安取請

栿 江 大阪帶 華製造所 ESTABLISHED 1879 **本邦最高級品** 

#0-01話電



合名會社 原 田 組

●『ロスアンセルス廿九日数』来飛 ででは近く世界一周飛行の途に上 を留養表した、これによるさ氏は る智養表した、これによるさ氏は

とする種の知識し持つて 一般語と云ってし、麒撼郡

し、内地さは別にもつさく 盛ん 下は駅ではの、 内地さは別にもつさく 極ん 大連の歌声は、 関東駅において 地方歌 は 、 関東駅において である また できます は できます から こうしゅう は いっぱい は

た事も云へないが、新聞や取締動

世界一周飛行 米飛行家イ氏

既馬は植民地の

樂機關

節々がある、中國人の

避難民武漢に殺到 救濟意に任せず死に直面する

支那の水害

漢口にて 生中

が脱乳の家々、水は衝れ に脱へておい。アカシャ に脱へておい。アカシャ

などを通じて見るさそのタイムから根敷して、大門成果された土産 のが起ってぬる様である、内地の を整ま場の一八〇〇メートルな一 地の場による

大連滿俱 第一 一囘戰

本日職報を添ふ

まい。局(所)鼠のお古を掘下もある

内以行十五 迎款書投 すらさは簡中

1。各型の脚線及び乳兒脚線 の像防さ治療に 1。小兒の教育不良及び一般 禁養障碍金黙不振に 1。原阻前に粧量時の常用に

1。 網中及び胸後恢復期にある時に 1。 ディタミン鉄芝館に

(定 即)

参拾 五八 金五拾錢 七拾 五八 金卷 瞬 百五拾五八 金甙 圖

強力ヴィタミン日

人々の家を慰ひ浴べつゝ節教のとに走らせてる。 なの銀螺属(所)鼠のインキ脳でなっている程度に軽々新らしいのと ンキを注ぐさき同時に備へ ある、無いは、情民地などでは、言いが、地楽機関の一つさい、

さいはれては全くたす

一般の客様を差引いても未だ繰りると、他の反射に盛大なものである。此等より その外いれの國の極氏地にしる。新港各地にしる。

一般批券末

監理課長)

**公舎へ** 注意してぬますが

4

1

ŧ

>

印

帶

ド印護護

ベベルル

+ +

帝冠印コンベ イヤモン

t

めままる 容器の美麗で共に内地御土産品でし現代新人の嗜好に減するを疑はず其 て恰好の品 バタラム





ピッ

他カー東

用 革製品 新機用革製品

ローハイドピニオン、

パツキング





田型百米決勝

ノ 號は北へ

一路北極に向け航行

十分五九秒(満洲新帯人保田佐藤水田)

世界記録を作る 八百で牧野選

日本中等水上

競技會

東洋一トンネル

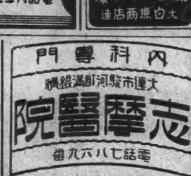
九月一日から東京新潟間を 四時間餘も短縮する

らどうも世界のほん食つてむるのかさしらべて見ました

對三井庭珠戰

日本各地名産 英國ギープ ス合社 大國 タルクロウス 合社 アース 会社 郊文タイプラ ライター科科 物

**吉**成製版所



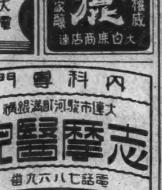


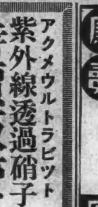
酯水害義捐金募集 義捐金は大連市役所總務課及三公議會大龍井龍つて何覧成めらむことを に於て受付を

**浸擦順さの差十八米で** にが再び三番引き離さ 翌月はモーター應用 ※持い、一流理製店

) ಕೆದುಲಾದಲೆ ರಾವದಲ್ಲಿ ರಾಧಲಾಗಿ 紫檀細工、支那土産品 大選件を行合が取る 内地御土産には最適品







被力力三世話。 **核公养德** ◆ 地當二十七 野連浪

クリーニング

独 松葉食(松の零)

築養の

お布運用

を施士さする自由震災者を開いた さして十六歳から十九歳没の少女

摘逸少女の氣焰

で少女心理な形成せん

支那軍艦世界一周

日上 明日の健闘に備へる

西川

電長三七六の掛

電東京州日安 リンディ大佐は州 ・ 大航空航空航空所とはいた。所良總 ・ 大航空航空航空所とはいた。所良總 ・ から受持所最の説明に随き入り絵 から受持所最の説明に随き入り絵 て苦笑してるた高速度活動に 明治町の火事 大佐參觀 東京飛行塲羽田へ移轉 ぜん 間表改正(白九月一日至十月末日) 参月第一日曜 ● \*\*\* 松尾虾仙庵堂 んそく治療 

州內軟式庭球大會 大阪三十日登 日本中等水上頭 大阪三十日登 日本中等水上頭 秋季競馬 第四日目成績

內村、岡見組優勝

きの

らもつさ大いやづが居りやしないかさ思ひますれ」

酒渍

東京風菓子謹製

頭; (三個に付 000

哈市ダンス ハルビン

なき ト

なって

大連小

はない。メンプ、配力の魅力の短くなどあるとはよのか、感覚、大の虹くなどあるというのではなりない。 大の虹くないのがら数様の家の脳人は発達する。 大の虹くないのではない、 大の虹くないないではない。 大の虹くないないではない。 大の虹くないないではない。 大の虹くないないではない。 大の虹くないないが、 大の虹くないないが、 大の虹くないが、 大の虹くないが、 大の虹くないが、 大の虹とないが、 大の エール・ アン・エール はいいが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大の虹とないが、 大のいが、 大のい

要路に電詩

うの酵母食社なひあんする。した。かっかけみは机にしがみつ、く」と称木は紙籠に気ひ出、おさらて部屋の旅に連作出きうと続くなるわと」 都木は熊田して机ごさズルーへ

往來







御家庭・奥様の御嬉び

道試合

向けに背後にころんだ。裾が観れ 苦かって歌出らから根深のやうに白い是。 どこぼれた。 

でビールひつかけ



冷鐵地方都長奉天で語る

報告祭

委員會

滿日柳



